

## 宮島裕紀子さん

酪農が面白い！いつか「酪農教育ファーム」みたいなことをやりたいと夢も語ってくれた「宮島牧場」の宮島裕紀子さん。

今回は松本市で「宮島牧場」を営む、松本市の宮島裕紀子さんを訪ねました。ご結婚する前までは一切農業に興味もなく、考えたこともなかったという裕紀子さんですが、今ではバリバリの農業女子として地域でも活躍しています。松本地域で活動している「松本農業女子くらら」では初期メンバーの1人として活躍されています。「くらら」のことや夢などを裕紀子さんから伺いました。



◇それでは家族構成から教えてください。

☆主人と主人の母の3人です。

◇裕紀子さんは農水省の「農業女子プロジェクト」のメンバーさんなんですよ。どのようなきっかけで加入されたのですか？

☆農業経験がゼロで農業の勉強とかを一切したことがないまま嫁に来て、なんでもいいから農業をやれということだったんですね。農業をやるに当たって、とにかく勉強をする場がないなあと思っていて、女性が外で勉強する場がなかなかなくて、それが悩みでもあったんです。それで色々探していくうちに、たまたまネットで「農業女子プロジェクト」を見つけて、「こういうのもいいかなあ」と思って入りました。

加入されてから、何か活動はされましたか？

初めのうちは化粧品のサンプルがお試しでもらえるっていうのがあって。サンプルをもらってアンケートに答えるっていうもので、家で簡単にできるものでしたね。

最近の活動は？

何年か前に Facebook に記事を書かせていただきました。「松本農業女子くらら」の紹介なども載せていただきました。最近は事務局からのメールを確認する程度です。

◇県の「NAGANO 農業女子」もメンバーさんですよ。どのようなきっかけで入られたのですか？

☆「NAGANO 農業女子」の立ち上げの時にコアメンバーを決めるということで、普及センターから声をかけてもらったのがきっかけで入ったんですけど、1年目の時はコアメンバーが集まって「どんな活動をしますか？」っていうような会議に参加したりとかしていました。

1期生なんですよ！

◇先ほどチラッと出た、この松本地域で活動している「松本農業女子くらら」は、どのよ

うなきっかけで加入されたのですか？

☆元々は、くらの会長の石綿奈巳さんがくらの前身となる「農業女子会」を開催していて、そこに参加させてもらったのがきっかけです。

その頃私は、農家の女性が勉強したり交流したりできる場を作りたいと思っていて、行政にしつこく働きかけていたんです。

その行政って松本市ですか？

松本市と農業改良普及センターです。なかなか実現には至らなかったんですが、当時松本市の「農村女性活動促進推進会議」という場に参加していて、そこでも「女性が勉強できる場を作りたい」としつこく言っていたら、じゃあ試しにやってみたらということになって。その会議に石綿さんも参加されていたので、石綿さんが開催していた農業女子会をベースに、普及センターと松本市が事務局になって下さって、くらの活動がスタートしました。

設立して何年位ですか？また、メンバーさんは何人位いますか？

3年位です。メンバーは、たしか27人位だったかな。

皆さんの年齢は幅広いんですか？

30代から50代位ですかね。

事務局はどこでやられているのですか？

松本農業改良普及センターです。

主にどのような活動をされていますか？

元々は「農業の勉強をしたい！」というメンバーで立ち上げたので、会員同士の圃場の見学に行って話を聞いたりするのがベースなんです。農閑期は先生を呼んでコミュニケーション講座など、座学で経営に役立つような勉強会などをやっています。令和2年1月には「集客アップ塾」をやります！

勉強会などをする場所は決まっているのですか？

講座をやるときは、公民館など公の施設を使うことが多いです。

くらのメンバーで食事会などはやっていますか？

あ～、やっていますね！定期的ではないですけど、年に1回位は夜、飲み会もしています。最近ではファミレスでランチミーティングをしました。集まれる時間がバラバラなので、ファミレスでやればいいじゃないって話になって。ミーティングは、だいたい役員とメンバーが何人か集まります。

メンバー募集は現在も行っていますか？

はい！随時募集中です！！

◇裕紀子さんのご出身はどちらですか？

☆岩手県です。高校生まで岩手にいて、大学で北海道に出た後、仙台でフリーターから正社員になって、その後8年間東京で会社勤めをしていました。実家は農家ではないのですが、結婚を機に松本市に来て就農しました。

ご結婚前にされていた仕事は、どのような職種だったのですか？

東京で働いていたときは、人材派遣会社の社員でした。

農家に嫁がれるにあたり、ご両親の反応はどうでしたか？

反対というよりは、「アンタには勤まらない」というようなことはものすごく言われませんでしたね。私の心配よりも嫁ぎ先の心配をしていました（笑）。

◇長野県のイメージは？

☆東京にいた頃、よくスノボをやりに来ていました。長野に来たら「おやき」を買って帰るっていう感じでした。

長野県や松本市の魅力って何かありますか？

空気がキレイ！！風は強いけれど（笑）。

◇農業のイメージは？

☆正直イメージすらなくて。

考えたことがない？

そうですね。今思うと、牛の乳を搾って生計を立てている人たちがいるっていうことも思いついたことがないなあって思って。自分がやってみるまで、そんなこと考えもしなかったって感じですね。実家はわりと兼業農家はいるようなところではあったんですけど、他人事だったっていうのかな。

実際に農業に携わって、イメージは変わりましたか？

そうですね。この辺だと若い人が結構多くて、一般的に課題となっているような高齢化だったり、耕作放棄地とかってあまりないんですよ。どちらかというとも畑を借りるのが大変な土地柄なんです。なので、農業って意外と元気だなあって思いますね。

就農するにあたり不安などはありましたか？

不安しかないみたいな（笑）。本当に何も考えないで来たので、やり始めてからの方がいろいろ大変だったかな。初めは本当に「なんとかなる！」って思っていたんですけど、やってみたら何ともならなかったっていう（笑）。

就農をされてから、楽しいことや、やりがいなど感じることはありますか？

酪農がすこぶるおもしろいなあと思っています。

どんなところがおもしろいですか？

色々おもしろいですが、子牛から育てるおもしろさもあるし、経営的にもやり方次第でどうにでもできるなあっていうところがあって。本当にちょっとしたことで乳量って変わるんですよ、ストレスをちょっと減らしてあげただけでも。乳量が増えればお金も入ってくるので、色々工夫できますよね。エサとかもね。酪農は、色々なことが数字で見えるっていう面白さもあります。

就農されて良かったですか？

ん～、ちょっと考えちゃうかなあ（笑）。でも、良かったんだろうなあ！”酪農”っていう仕事に関われたのは良かったなあって思います。正直、畑仕事は未だに興味はわからないんですよ（笑）。

裕紀子さんのお仕事は、酪農が主ですか？

そうですね。うちはスイカも作っていて主人が主担当ですけど、私もやっています。お

米も作っているんですけど、お米の方は本当に手伝っている位ですね。

◇家事とお仕事の両立で大変なことはありますか？

☆両立できていないんですけど（笑）。うちは子供がいないので、その分家のことはいくらかでも手を抜けるというか（笑）。

◇お忙しい毎日の中で、ストレス解消法ってありますか？

☆それが無いんですよえ。

好きなことは？

元々は旅行が好きなんですけれど、今はなかなか家を空けられないので行けてないんですよ。強いて言えば、年1回、岩手の実家に帰ったときに他のところへ寄ったりしている位です。結婚前は旅行にはよく行っていましたね。基本1人旅が多いですね。

1人旅なんて、すごいです。

好きなところに行って、好きなことをしたいっていう感じで。

じゃあ旅行は行きたいですよえ～。

そうですね～。1人になりたいのかもしれない（笑）。

スノボも今はやられてないんですか？

全然やっていないですよ～。近くにゲレンデがあるのに～！行けばいいんでしょうけれど（笑）。

毎日、牛のお世話もあるから難しいとは思いますが、うまく時間を作って行けるようになればいいですね。

そうですね～。やり方ですよえ！

◇よく作る食事のメニューはありますか？

☆ん～、何だろう。農家の嫁なので何かあればいいんでしょうけれど（笑）。基本的には主人の食べたそうなものを作ります。

◇農作業をやるにあたって、女性目線で「こういうものがあればいいな」って思いつくものは何かありますか？

☆日焼け対策グッズはめっちゃめっちゃほしいです！！そこそこ可愛いもので！

◇将来に不安はありますか？

☆不安だらけです（笑）。一番はお金の不安かなあ。作業所を建てちゃったので。

マッキーがおじゃまします！



◇今後、新たに始めたい事や夢などがありますか？

☆酪農教育ファームみたいなことをやってみたいなあと、今ボンヤリ思っています。相手は大人でも子供でも関係なく、この酪農っていう世界をいろんな人たちに知ってもらいたいなあと、いう思いがあって。まだ全然ボンヤリなので、具体的なことはまだ考えていないんですけど。

夢ではなく、ぜひ実現してくださいね！

「松本農業女子くらら」ではメンバーを随時募集中とのことです。興味のある方はご連絡してみてもいいでしょうか？



マッキーがおじゃまします！  
関東農政局長野県拠点